

3回やればがんに勝てるって！？ ～子宮頸がんになる人を減らすために～

16班 奥野はるな 関美月 濱田まひろ フロンティア科

研究概要

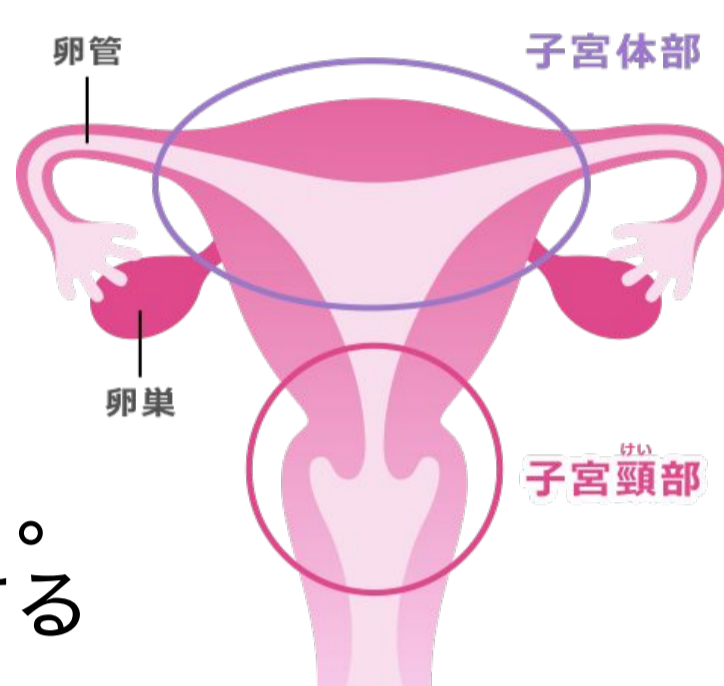
県内の子宮頸がん罹患者を減らすため・HPVワクチンの安全性を伝えるために、HPVワクチンに関するリーフレットを作成した。配布前後でアンケートを取り、リーフレットの効果を調べたところ効果は限定的であった。

目的（研究動機）

- ・私たちが住む宮崎県での子宮頸がん患者が全国で一番多いという現実を知り、高校生の私達にできる事はないかと考えたところ、ワクチンの普及の呼びかけが有効だと思った。
- ・HPVワクチンは過去に副反応で大きな問題となり負のイメージが残っているため、間違った情報を改善したいと考えた。
- ・HPVワクチンが普及することで男女ともにHPVによるがんを防ぐことができ、これからの未来でHPVにより不幸になる人をゼロにしたいと思った。

調べたこと

- ・子宮頸がんとは子宮の出口に出来るがんのこと。
- ・主にHPV（ヒトパピローマウイルス）感染が原因で自覚症状がないまま進行してしまう。
- ・30～40代の若年女性に多く亡くなる人もいる。
- ・性交渉の経験がある女性は誰でもかかる可能性がある。
- ・子宮頸がんになると手術が必要となり、子宮を摘出する場合もある。
- ・HPV感染により**男性も喉のがんになる可能性があるため、女性だけの話ではない。**



宮崎県内で子宮頸がんになる人の割合は2019年**全国ワースト1位!!**

子宮がんによる死亡率の割合も2021年**全国ワースト1位!!**
若い命が多く奪われ、短い生涯になってしまう。

子宮頸がんを防ぐには検診とワクチンがあり、**子宮頸がんは**

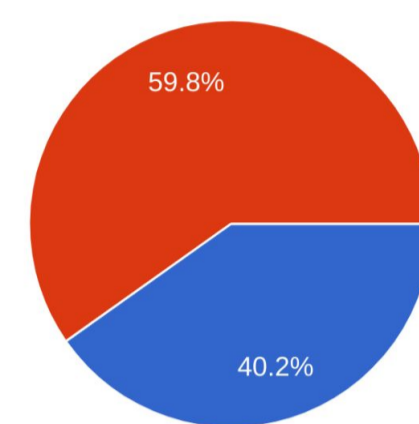
HPVワクチンにより最大で90%感染を防げる!!

性交渉をする前に接種することが非常に大事である。

検証結果

リーフレット配布前（87件の回答）

HPVワクチンの接種に抵抗がありますか。
87件の回答

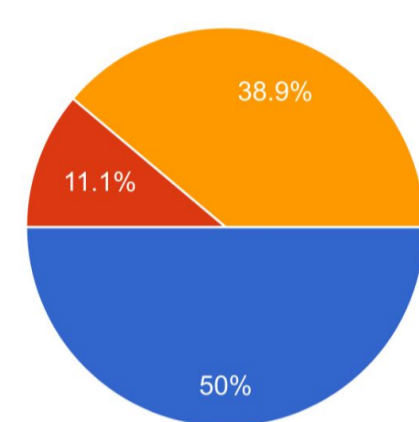


- ・副反応より子宮頸がんの方が怖いから
- ・副反応の変な噂があるから

HPVワクチン接種について知っている人と知らない人には個人差がある。

リーフレット配布後（23件の回答）

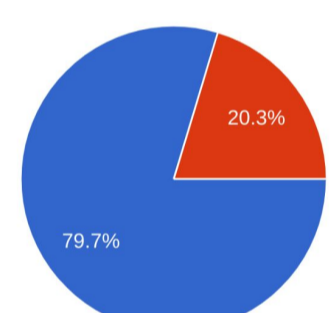
（打っていない人に質問です） HPVワクチンを打ちたいですか。
18件の回答



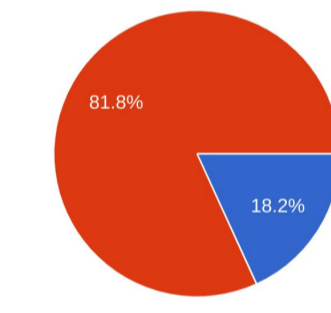
ワクチンの効果を伝えることが出来たが、リーフレットによる効果は限定的であった。

2年フロンティア科にアンケート

子宮頸がんという病名を知っていますか。
89件の回答



子宮頸がんワクチンを受けましたか。(女性のみ)
23件の回答



ワクチンを接種していない人の理由

ワクチンをよく知らないから

副反応が怖いから

打つ機会が無いから

など...

- ・子宮頸がんに対する認識が低い
- ・ワクチンの効果を知らない

↓
HPVワクチンを知ってもらおう
きっかけ作りをしよう!!



市長との対談

10月25日に市長と意見交換を行った。

- ・私たちの活動について
 - ・作成したリーフレットの説明
 - ・集団接種や男性への無料接種の提案
- 様々な意見があるため直近の実施は難しい。



感じたこと

- ・世の中には様々な意見を持った人がいる
- ・高校生ならではの意見を持つことが大事
- ・子供は親の影響を受けやすいため、親の理解も必要である

今後の活動

- ・リーフレットを小中高校や児童クラブ、公民館等に配布する
- ・親世代に検診を呼びかけるポスターとHPVワクチンについてのポスターを作成し、掲示する

結論

アンケートの結果、リーフレットでのワクチン普及の効果は限定的であった。やはり負のイメージを打破するためには、ワクチンの安全性を他の方法でも発信する必要がある。この探求を通して、様々な立場に立って物事を考えることが大切だと感じた。今後は私達自ら講座を開いたり、ポスターを配布したりしてHPVワクチンの安全性を伝えていく。

参考文献

- http://www.otsuki-ladiesclinic.jp/con_keigan.html (子宮頸がんワクチン副作用)
- <https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/joshi-kenkoku/shikyukeigan/03/> (子宮頸がん検診)
- <https://www.gifu-np.co.jp/articles/-/227182> (子宮頸がん検診)
- <https://caps-clinic.jp/hpv-man/> (男性のワクチン接種)
- <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/yobosesshu/yobosesshu/hpv.html#PTQP> (子宮頸がんワクチンについて)
- <https://t-pec.jp/work-work/article/201> (子宮頸がん発症率)
- <https://www.kango-roo.com/work/6135/> (子宮頸がんグラフ)

検証方法

- ①宮崎県立看護大学川越靖之教授と共にリーフレットを作成する→手に残るため何度も見返すことができる
高校生が作ることで親近感が湧く
- ②2年生を対象にリーフレットを配布
- ③リーフレット配布の前後でアンケート
→リーフレットの効果を確認
- ④市長と現在の状況を会談



謝辞

今回の探究活動に熱心なご指導・ご協力をしてくださった宮崎県立看護大学 川越靖之教授、そしてお忙しい中お時間を作り、アドバイスして下さった清山知憲市長・宮崎市子ども未来部の方々に深く感謝申し上げます。